

【東京会場・福岡会場】

トヨタ財団研究助成プログラム オープンワークショップ

「社会の新たな価値の創出をめざして」  
“Exploring New Values for Society”

地球規模の課題、世代を超える課題、まだ顕在化していない将来の課題など、これからの社会が対応を迫られる困難な課題に、私たちはどのように向き合えばよいのか。

世界を俯瞰し、未来を見通す広い視野から、そのフィロソフィーとアートを探究し、社会の新たな価値の創出をめざす、意欲的な研究プロジェクトを応援することが、トヨタ財団研究助成プログラムのねらいです。

本ワークショップでは、助成対象者の方々が、社会の新たな価値の創出にどのように取り組んでいるのか、各自のプロジェクトの報告を行います。  
参加者の皆様には、研究を通じてどのように新たな価値を創出し、社会に貢献することができるのか、さまざまな学びや気づきを共有していただきたいと思います。

本ワークショップには、トヨタ財団の助成活動に関心のある方であれば、どなたでも参加することができます。助成金の獲得・活用のためのヒントがたくさんみつかるはずです。皆様のご参加をお待ちしています。

会場・日時

【東京会場】 早稲田大学国際会議場 3階 第二会議室  
(東京メトロ東西線 早稲田駅3b出口 徒歩約10分)  
4月14日(土) 12:30 - 17:30 (終了後、懇親会)

【福岡会場】 九州大学西新プラザ 2階 大会議室  
(福岡市地下鉄空港線 西新駅7番出口 徒歩約8分)  
6月30日(土) 12:30 - 17:30 (終了後、懇親会)

【お申し込み】 トヨタ財団 研究助成プログラム  
メール: kenj@toyotafound.or.jp

先着順で受付いたします。メールにて「①ご氏名」、「②ご所属・役職等」、「③メールアドレス」、「④会場(東京/福岡)」、「⑤懇親会出欠のご予定」をお知らせください。

- 申込締切日 東京会場: 4月6日(金) 福岡会場: 6月22日(金)
- 懇親会参加費 2千円(当日、おつりの必要ないようにご用意ください。)

## プログラム

【東京会場】 早稲田大学国際会議場・・・4月14日(土)

[共催：早稲田大学総合研究機構ジャーナリズム研究所]

- 12:00 開場  
12:30 開会、趣旨説明
- 13:00 ① 由井秀樹氏(日本学術振興会 特別研究員)  
<2016年度(A)共同研究助成>  
「母子保健における『標準化像』の形成過程に関する歴史的研究」
- 13:20 ② 竹原健二氏(国立成育医療研究センター研究所政策科学研究部 政策開発研究室長)  
<2016年度(B)個人研究助成>  
「『イクメン』はわが国の父親のありようの理想像といえるのか  
—『イクメンブーム』がもたらした影響とそれにより失った何かを問い直す—」
- 13:40 ディスカッション  
14:05 休憩
- 14:20 ③ 今井友樹氏(株式会社工房ギャレット 記録映画監督)  
<2016年度(B)個人研究助成>  
「自然と人の間にある『境界』をめぐって—心意伝承に新たな可能性を拓く—」
- 14:40 ④ 澤崎賢一氏(一般社団法人リビング・モンタージュ 代表理事)  
<2016年度(B)個人研究助成>  
「『暮らしの目線』に見るフィールド研究の感性  
—映像メディアを活かす超学際研究の表現形の探究—」
- 15:00 ディスカッション  
15:25 休憩
- 15:40 ⑤ 山田智恵里氏(福島県立医科大学大学院医学研究科 教授)  
<2016年度(A)共同研究助成>  
「モンゴルのウラン鉱床近郊の住民主体被ばく対策活動  
—有効な支援手法や活動強化要因の検証—」
- 16:00 ⑥ 野村周平氏(東京大学大学院医学系研究科 助教)  
<2015年度(A)共同研究助成>  
「福島第一原子力発電所事故による中・長期的な健康影響に関する研究  
—災害に強い保健医療体制の構築を目指して—」
- 16:20 ディスカッション、総括  
17:30 閉会、懇親会

## コメンテーター

- 金敬黙氏(早稲田大学文学学術院 教授)  
桑子敏雄氏(一般社団法人コンセンサス・コーディネーターズ 代表理事)  
高野和良氏(九州大学大学院人間環境学研究院 教授)  
田辺明生氏(東京大学大学院総合文化研究科 教授)

【福岡会場】 九州大学西新プラザ・・・ 6月30日（土）

12:00 開場

12:30 開会、趣旨説明

13:00 ① 鈴木愛氏（日本学術振興会 特別研究員）

<2016年度（B）個人研究助成>

「バングラデシュ北東部の湿地におけるスナドリネコと人との軋轢緩和に関する研究—軋轢の基礎調査と軋轢緩和における住民参加型調査の可能性—」

13:20 ② 渡邊悟史氏（成蹊大学文学部 非常勤講師）

<2016年度（B）個人研究助成>

「ヤマビル対策のフィールドワークを通じた人間と動物の『共生』概念の再構築—トラブルに関わり続けるプロセスとしての『共生』—」

13:40 ディスカッション

14:05 休憩

14:20 ③ 蓮行氏（劇団衛星 代表）

<2016年度（A）共同研究助成>

「地域社会における多世代共創型演劇ワークショップによる効果の総合的・定量的評価」

14:40 ④ 横山泰三氏（NPO法人わかもの国際支援協会 ティールプロジェクト・マネージャー）

<2016年度（B）個人研究助成>

「自助グループにおける哲学的対話の効果に関する国際比較研究」

15:00 ディスカッション

15:25 休憩

15:40 ⑤ 岡村健太郎氏（東京大学生産技術研究所 助教）

<2015年度（A）共同研究助成>

「歴史研究者と写真家の協同による自律型地域社会の形成に向けた三陸沿岸集落アーカイブの構築」

16:00 ⑥ 前平泰志氏（畿央大学教育学部 特任教授）

<2015年度（A）共同研究助成>

「教育における時・空間の統合の研究—京都府・童仙房地域を中心にしたフィールドから学べるもの—」

16:20 ディスカッション、総括

17:30 閉会、懇親会

#### コメンテーター

城山英明氏（東京大学大学院法学政治学研究科 教授）

高野和良氏（九州大学大学院人間環境学研究院 教授）

田辺明生氏（東京大学大学院総合文化研究科 教授）

原田一宏氏（名古屋大学大学院生命農学研究科 教授）